

別表 [F E N I C S ビジネスVPNアドバンス]

1. ネットワークサービスの提供

当社（以下「乙」という）は、ネットワークサービスの利用者（以下「甲」という）に対し、第4項記載のネットワークサービス（以下「本ネットワークサービス」という）を提供します。

2. ネットワークサービスの概要

本ネットワークサービスは、複数の甲設備間を、アクセス回線、F E N I C Sネットワークサービス用電気通信回線およびF E N I C Sネットワークサービス用電気通信設備で接続することにより、甲が、専用の仮想的閉域IPネットワークを利用できるようにするネットワークサービスです。

F E N I C S ビジネスVPNアドバンス

- └── 基本サービス
 - ├── 加入登録費
 - └── 初期費
 - └── 光ネクスト接続 初期費
 - └── 光エコノミー接続 初期費
 - └── I D型接続サービス（レンタルルータ付） 初期費
- └── フルパッケージ型
 - ├── 光ネクスト接続 利用料
 - ├── 光ネクスト接続（24hサポート） 利用料
 - ├── 光エコノミー接続 利用料
 - ├── 光エコノミー接続（24hサポート） 利用料
 - └── ルータパッケージ型
 - └── I D型接続サービス（レンタルルータ付） 利用料

3. ネットワークサービス提供の前提条件

甲は、乙が本ネットワークサービスを提供する前提条件として、自己の責任と費用負担で本ネットワークサービスを利用するために必要となる甲設備を用意し、乙所定の作業を実施するものとします。甲は、本ネットワークサービスの利用期間中、乙から貸与された拠点ルータ（以下「乙貸与機器」という）を善良な管理者の注意をもって管理するものとし、本ネットワークサービスの終了時には乙貸与機器を乙指定の方法で乙に返却するものとします。なお、インターネット接続サービスを利用する場合、甲は、F E N I C Sネットワークサービス用電気通信回線と接続させるインターネット接続環境および拠点ルータを甲の責任と費用負担にて用意するものとします。

4. ネットワークサービスの内容

(1) 基本サービス

a. 加入登録費

乙は、甲が本ネットワークサービスを利用できるよう、F E N I C Sネットワークサービス用電気通信設備に対して、本ネットワークサービスの実施に必要な、甲専用の仮想的閉域ネットワークのサービス環境を設定するなど、所定の加入登録作業を実施します。

b. 初期費

乙は、甲が接続サービスを利用できるよう、F E N I C Sネットワークサービス用電気通信設備およびF E N I C Sネットワークサービス用電気通信回線に対して、所定の準備作業を実施します。

(2) フルパッケージ型

乙は、甲が専用の仮想的閉域IPネットワークを利用するために必要となるF E N I C Sネットワークサービス用電気通信回線およびF E N I C Sネットワークサービス用電気通信設備を継続的に維持管理します。フルパッケージ型は、次のa. からg. に記載されたサービスにより構成されており、接続サービスの各品目において提供されるネットワークサービスの内容は、それぞれ下表のとおりとします。

a. 接続I D

乙は、アクセス回線に次のb. からe. までの回線を利用し、甲設備とF E N I C Sネットワークサービス用電気通信回線を最大1 G b p sで接続するために用いる接続I Dを提供し運用します。

b. 光ネクスト接続

乙は、東日本電信電話株式会社が提供する最大概ね1 G b p sのアクセス区間を複数の利用者で共用する戸建住宅向けの符号伝送可能な電気通信回線「ファミリー・ハイスピードタイプ（甲設備からの伝送方向（以下「上り」という）について最大1 0 0 M b p s、甲設備への伝送方向（以下「下り」という）について最大1 G b p s）」または「ファミリー・ギガラインタイプ（上り下りとも最大1 G b p s）」、もしくは西日本電信電話株式会社が提供する最大概ね1 G b p sのアクセス区間を複数の利用者で共用する戸建住宅向けの符号伝送可能な電気通信回線「ファミリー・ハイスピードタイプ（上り最大2 0 0 M b p s、下り最大1 G b p s）」または「ファミリー・スーパーハイスピードタイプ（上り下りとも最大1 G b p s）」（以下総称して「光ネクスト回線」という）を継続的に提供します。

c. 光ネクスト接続（24hサポート）

乙は、光ネクスト回線を継続的に提供します。また、乙は、アクセス回線において乙が提供する宅内終端装置およびアクセス回線の収容ビル内装置等に発生した障害について、本別表第7項および第8項の定めにかかわらず、24時間365日の受付および対応を行うものとします。

d. 光エコノミー接続

乙は、東日本電信電話株式会社または西日本電信電話株式会社の光コラボレーションモデルにより卸提供を受ける光アクセスサービスをアクセス回線として、最大概ね1 G b p sのアクセス区間を複数の利用者で共用する主に戸建住宅向けの符号伝送可能な電気通信回線（以下「光エコノミー回線」という）を継続的に提供します。

e. 光エコノミー接続（24hサポート）

乙は、光エコノミー回線を継続的に提供します。乙は、アクセス回線において乙が提供する宅内終端装置およびアクセス回線の収容ビル内装置等に発生した障害について、乙が24時間365日の受付および対応を行うものとし、本ネットワークサービスには、本別表第7項および第8項は、適用されないものとします。

f. フレッツサポート

乙がアクセス回線として提供しているb. またはc. の回線の利用地域毎に、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社の管理する地域IP網のメンテナンス等に伴う停止情報を取りまとめ、甲に通知します。

g. 拠点レンタルルータ

乙は、接続サービスを利用するために必要な乙指定の拠点ルータを継続的に提供します。

品 目	提 供 内 容（○を付したものを）						
	a. 接続 I D	b. 光ネクスト 接続	c. 光ネクスト 接続（24h サポート）	d. 光エコノミー 接続	e. 光エコノミー 接続（24h サポート）	f. フレッツ サポート	g. 拠点レンタル ルータ
光ネクスト接続	○	○	-	-	-	○	○

光ネクスト接続（24hサポート）	○	-	○	-	-	○	○
光エコノミー接続	○	-	-	○	-	-	○
光エコノミー接続（24hサポート）	○	-	-	-	○	-	○

(3) ルータパッケージ型

乙は、甲が専用の仮想的閉域IPネットワークを利用するために必要となるFENIC Sネットワークサービス用電気通信回線およびFENIC Sネットワークサービス用電気通信設備を継続的に維持管理します。ルータパッケージ型は、次のa. およびb. に記載されたサービスを継続的に提供します。

a. 接続ID

乙は、アクセス回線に甲の用意した光ネクスト回線を利用し、甲設備とFENIC Sネットワークサービス用電気通信回線を最大1Gbpsで接続するために用いる接続IDを提供し運用します。

b. 拠点レンタルルータ

乙は、接続サービスを利用するために必要な乙指定の拠点ルータを継続的に提供します。

5. 提供区域

本ネットワークサービスにおけるアクセス回線の提供区域は、乙が当該ネットワークサービスの提供を受けている他の電気通信事業者またはその他アクセス回線提供者の提供区域に準ずるものとします。

6. 接続サービス提供時間帯

本ネットワークサービスにおける接続サービスの提供時間帯は、24時間365日とします。ただし、利用規約に基づき、乙は接続サービスの提供を中断することができるものとします。

7. 接続サービス障害受付時間帯

本ネットワークサービスにおける接続サービスの障害受付時間帯は、24時間365日とします。ただし、アクセス回線の障害受付時間帯は、乙が当該ネットワークサービスの提供を受けている他の電気通信事業者またはその他のアクセス回線提供者の障害受付時間帯に準ずるものとします。また、アクセス回線を別途甲が準備するサービスについては、当該アクセス回線区間における障害受付は、本ネットワークサービスの対象外とします。

8. 接続サービス障害対応時間帯

本ネットワークサービスにおける接続サービスの障害対応時間帯は、24時間365日とします。ただし、アクセス回線の障害対応時間帯は、乙が当該ネットワークサービスの提供を受けている他の電気通信事業者またはその他のアクセス回線提供者の障害対応時間帯に準ずるものとします。また、アクセス回線を別途甲が準備するサービスについては、当該アクセス回線区間における障害対応は、本ネットワークサービスの対象外とします。

9. 料金月

本ネットワークサービスにおける料金月は、毎月20日締めとし、前月21日から当月20日とします。

10. 品目一覧

本ネットワークサービスの品目は、以下のとおりとします。

品名	型名	備考	支払種別	単位
ビジネスVPNアドバンス 加入登録費	NS34600S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPNアドバンス 光ネクスト接続 初期費	NS3461AS		従量料金制（従量払）	式
ビジネスVPNアドバンス 光ネクスト接続 利用料	NS3461AG		従量料金制（従量払）	式
ビジネスVPNアドバンス 光ネクスト接続（24hサポート） 利用料	NS3462AG		従量料金制（従量払）	式
ビジネスVPNアドバンス 光エコノミー接続 初期費	NS3463AS		従量料金制（従量払）	式
ビジネスVPNアドバンス 光エコノミー接続 利用料	NS3463AG		従量料金制（従量払）	式
ビジネスVPNアドバンス 光エコノミー接続（24hサポート） 利用料	NS3464AG		従量料金制（従量払）	式
ビジネスVPNアドバンス ID型接続（レンタルルータ付） 初期費	NS3465AS		従量料金制（従量払）	式
ビジネスVPNアドバンス ID型接続（レンタルルータ付） 利用料	NS3465AG		従量料金制（従量払）	式

[変更内容]

(2019年4月8日) 本別表を適用します。

[凡例]

本別表では、以下の略称を用いています。

略 称	名 称
IP	Internet Protocol
VPN	Virtual Private Network